

海外向けに提供する「kintone」ホワイトボックス 診断結果

1 概要

2024年5月13日から2024年6月7日に、GMOサイバーセキュリティ by イエラエ株式会社様にて海外向けに提供する「kintone」のホワイトボックス診断を実施いただきました。本資料にて診断結果を公開いたします。

2 診断結果サマリ

本診断での検出状況は以下です。

- 脆弱性なし
- 設定不備あり：設定不備の指摘はリスクを精査し対応時期を定め順次対応してまいります。

3 診断対象について

海外向けに提供する「kintone」に関して、診断を実施いただきました。診断対象は以下の通りです。

- 運用環境の設定
- AWSの設定不備

4 検証観点について

以下の観点で診断いただきました。

検証観点	詳細
認証セッション管理	認証セッションの発行、更新破棄といった一連サイクルにおける問題の有無を特定する他、強度の妥当性について監査します。
認証 Cookie	認証セッションに Cookie を利用している場合、Cookie に付与される属性を監査します。
入出力値検証	SQL インジェクションやクロスサイトスクリプティング、ディレクトリトラバーサルなどの攻撃の起点になり得る入出力箇所を監査します。

リクエストの妥当性確認	ログインした利用者又は何らかの処理を実行しうる利用者が、悪意のあるサイトを経由したリクエストを送信することで、処理を意図せず実行させられてしまう可能性について監査します。
ロジック	課金やポイント処理等の不正利用可能性について監査します。
アクセス制御	各利用者にも与えられた権限以外の操作ができる可能性について監査します。
重要な情報の管理	パスワードやクレジットカード、住所等の個人情報取り扱い方法の妥当性について監査します。
メール送信機能	メール送信機能が存在するサービスの場合、宛先や本文等を不正に設定されることでスパムメールに利用される可能性や、連続大量送信などの迷惑行為を受ける可能性について監査します。
プラットフォーム固有の検証	稼働しているサービスや OS の脆弱性 設定不備

5 検出された設定不備について

5.1 検出された設定の不備

検出された設定不備は全て、リスクを精査し対応時期を定めております。

また、リスクが極めて低いと判断したものについては、今後のバージョンで順次対応予定です。

詳細と対応時期については個別にお答えできません。